福岡県体育研究所
2024年度断続研修（保健体育）

7回目：授業づくりの方法等を理解する

スポーツ医科学科　野田　耕
noda_kou@kurume-u.ac.jp
久留米大学 KURUME UNIVERSITY

1

本講義の内容

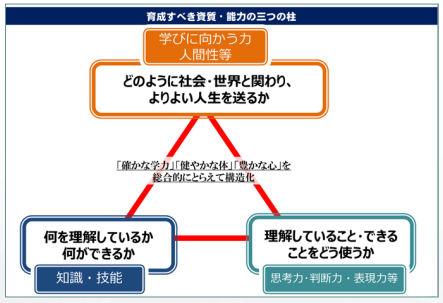
1.授業づくりと授業研究
2.体育授業の構造と構成要素
3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

KURUME UNIVERSITY

2

1.授業づくりと授業研究

■ 現行の学習指導要領



（文部科学省HPより）

体育科・保健体育科

すべての運動領域で教えるべき
３つの内容

①知識・技能（運動）
②思考力・判断力・表現力
③学びに向かう力，人間性等

KURUME UNIVERSITY

3

1.授業づくりと授業研究

■ 先人に学ぶ

・友添秀則氏　➡体育科教育学の成立について。。。
「…戦前・戦後に“心ある現場の教師が子どもと真摯に向き合ってきた授業実践や経験の蓄積と連続があったのではないか．・・・」
（体育科教育学研究ハンドブック，2021，大修館書店，￥2,090）

良い保健・体育授業をして，子どものからだ・心，運動・スポーツなどの知識や技能，考える力，学び続ける姿勢等を身につけさせたい

KURUME UNIVERSITY

4

1.授業づくりと授業研究

■ 体育科教育学の研究領域の層（高橋，1992）

実践的研究（授業研究）	教授―学習過程の実践を対象として，事実を記述・分析したり，仮説の検証を行う研究	・記述・分析研究 ・プロセス-プロダクト研究 ・アクションリサーチ研究 ・多次元的方法による研究
仮説の提示 ↑		仮説の検証 ↓
実践のための理論的研究	教授―学習過程の計画のための研究	・本質論　・目標，目的論 ・内容論（教材論）　・カリキュラム論 ・方法論　・評価論 ・学習環境論
事実の提示 ↑		事実分析の視点 ↓
基礎的研究	教授―学習過程の前提条件 メタ理論的研究	・教師論　・学習者論 ・体育科教育史　・比較体育科教育学 ・体育の施策，制度 ・体育科教育学を対象とする体育の諸科学的研究

（高橋健夫：体育授業研究の方法に関する論議，スポーツ教育学研究，20，1992，19-31より）

5

1.授業づくりと授業研究

■ 授業研究（分析）方法論（小林，1998）

・授業分析には授業記録が必要
・授業は諸要因が絡み合う，明解に指摘することは困難
・事実を正確に
・感想や反省は客観性に乏しい
・子ども，教師の発言と行動を共に記録・記述
・発言，行動をカテゴリー化
・量的分析と質的分析
・優れた実践者に共感し，学ぶ

（小林篤：体育授業分析方法論，体育学研究，43(2)，1998，71-78）

6

1.授業づくりと授業研究

■ 授業研究（分析）は子どものため

・基礎を理解し，仮説を立て，計画を立案し，実践する．
そしてその実践を振り返り，課題を設定し，の繰り返し．

▲晴天時のハードル走の模擬授業

▲雨天時のハードル走の模擬授業

7

2.体育授業の構造と構成要素

■ 授業の構造

1．目標
2．内容
3．方法
4．評価

「目標―内容―方法―評価」の関連性と一貫性はきわめて重要

8

2.体育授業の構造と構成要素

■ 授業の構造

・目標がない
・その場で決める
・教具，用具の準備不足
など

4つの柱で
授業を支える

何か不足・失敗で
授業が困難・崩壊

2.体育授業の構造と構成要素

■ 構成要素

A.児童生徒（学習主体）	→多様性，個別性，子どもの背景
B.学習内容	→指導要領，教師の理念，教材観
C.教師（授業者、指導者）	→センス，努力，個性
D.計画	→目標，見通し，実効性
E.学習環境	→工夫・改善

【参考文献】
松田岩男・宇土正彦：体育科教育法，大修館書店，1978
高橋健夫：体育の授業を創る，大修館書店，1994

2.体育授業の構造と構成要素

■ 構成要素からみる体育授業の成否

	生徒	内容	教師計画	用具施設	問題や要因など
例1	○	○	○	○	授業の成功（良い授業”），学習の保障
例2	○	×	○	○	学指の理解不足等，発達との不一致，等
例3	○	○	×	○	能力・努力不足，計画の失敗．行政の問題，等
例4	×	×	○	○	生徒の意欲等，内容の難易度，等

2.体育授業の構造と構成要素

■ 構成要素からみる体育授業の成否

例）
・体育嫌いが多い
・意欲無し，見学が多い
・単元計画，教材の準備は万全
・用具も潤沢，デジタル機器も設置

例）
・運動，スポーツが好きな生徒に
・生徒の意欲を喚起する内容，方法
・単元計画，教材の準備は万全
・用具も潤沢，デジタル機器も設置

どのような改善が必要でしょうか？

2.体育授業の構造と構成要素

- 授業の構造や構成要素を意識した体育授業

考え方 ➡ 構造をしっかりと考える
構成要素を整え，準備・実践する

久留米大学　御井本館

旭町校舎　有形文化財

KURUME UNIVERSITY

13

2.体育授業の構造と構成要素

- 高田典衛氏に学ぶ（高田，1976）

高田四原則

（１）快適な運動
（２）技能の伸長
（３）明るい交友
（４）新しい発見

KURUME UNIVERSITY

14

2.体育授業の構造と構成要素

古典に学ぶ評価法

- 子どもを生かす評価法
  - ポイント1）教えないことは評価しない
  - ポイント2）小刻みに評価する
  - ポイント3）子どもに即し評価する
  - ポイント4）教材により評価法を変える
- 指導と評価の一体化

半世紀前と共通します

KURUME UNIVERSITY

15

2.体育授業の構造と構成要素

追加

- 『体育の子』（佐々木賢太郎，1956）

体育授業の実践記録

保健体育の実践記録を所収した書籍としては戦後初？！

▼体育授業での気付き
▼自他の身体の様子
▼生活との結びつき　など

KURUME UNIVERSITY

16

なぜ，いまさら“むかし話”をしているのでしょう？

体育科，保健体育科という教科目名を，いま，改めて考える

KURUME UNIVERSITY

17

日本体育・スポーツ・健康学会第73回大会（同志社大学）でのシンポジウム
テーマ：科学的エビデンスからみた保健体育のカリキュラムと学習指導
―これからの保健体育が目指す教育と研究のかたち―

戦前・戦中 → 令和時代

身体の教育 | 運動を通じた教育 | 運動・スポーツの教育 | 体と心のスポーツ教育

「身体の教育」を矮小化して捉えてきたのでは？

体の教育・からだ育ての再考，視座

・体をみつめる　・体を育てる
・体をつかう　・体の調子を整える

KURUME UNIVERSITY

18

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

■ スポーツ医科学科での体育科模擬授業事例

・グループ毎に交代で，1人15分実施
・「ハードル走」「バドミントン」

KURUME UNIVERSITY

19

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

■ スポーツ医科学科での体育科模擬授業事例

KURUME UNIVERSITY

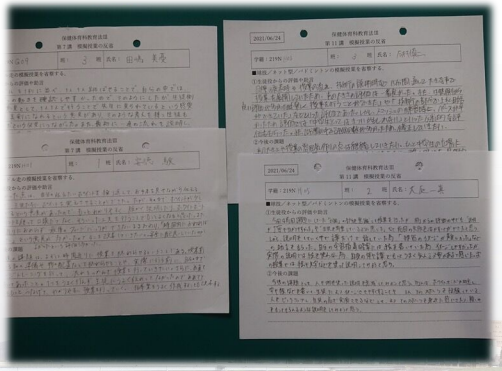
20

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

- スポーツ医科学科での体育科模擬授業事例
  - ・授業の実施後に
    - 教師役 ➡ 教師行動に関する評価
    - 生徒役 ➡ 授業を受けての印象評価
  - ・各単元後に「自己省察」記述

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

- 「生徒役からのコメント」と「自己の課題」



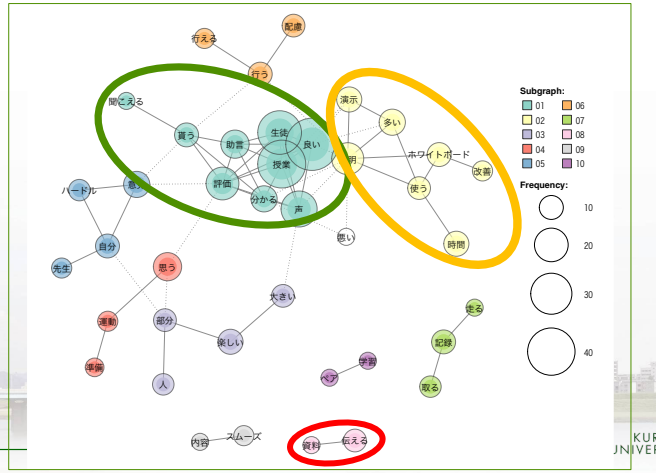
テキストマイニング

学生が模擬授業で気がついた点や検出された語の関連性を概観.

授業の効果，学生の授業実践（教育実習）への課題が分かる？！

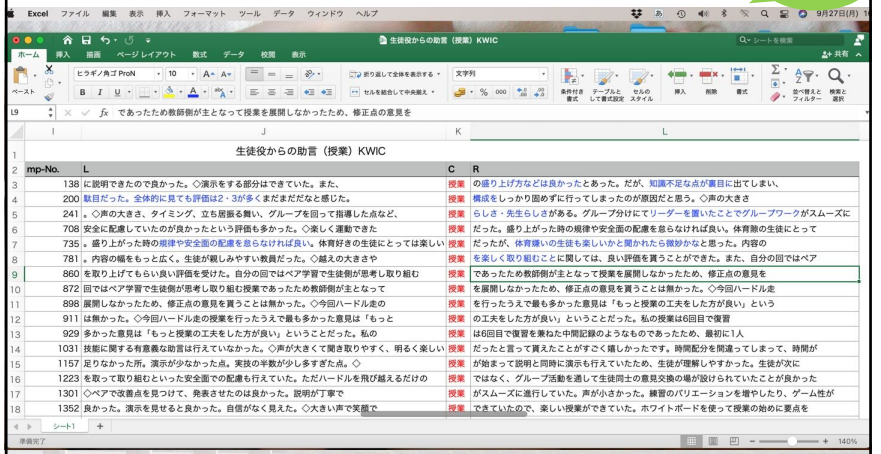
3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

- 共起ネットワーク　・生徒役からの助言



3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

追加

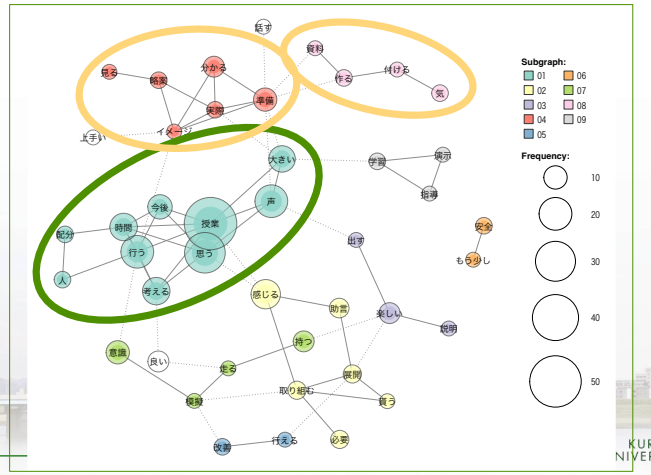


生徒役からの助言（授業）KWIC

mp-No.	L	C	R
138	に説明できたので良かった。◇演示をする部分はできていた。また、	授業	の盛り上げ方などは良かったとあった。だが、知識不足な点が裏目に出てしまい、
200	駄目だった。全体的に見ても評価は2・3が多くまだまだだなと感じた。	授業	構成をしっかり固めずに行ってしまったのが原因だと思う。◇声の大きさ
241	。◇声の大きさ、タイミング、立ち居振る舞い、グループを回って指導した点など、	授業	らしさ・先生らしさがある。グループ分けにてリーダーを置いたことでグループワークがスムーズに
708	安全に配慮していたのが良かったという評価も多かった。◇楽しく運動できた	授業	だった。盛り上がった時の規律や安全面の配慮を怠らなければ良い。体育館の生徒にとって
735	。盛り上がった時の規律や安全面の配慮を怠らなければ良い。体育好きの生徒にとっては楽しい	授業	だったが、体育嫌いの生徒も楽しいかと聞かれたら微妙かなと思った。内容の
781	。内容の幅をもっと広く。生徒が親しみやすい教員だった。◇越えの大きさや	授業	を楽しく取り組むことに関しては、良い評価を貰うことができた。また、自分の回ではペア
860	を取り上げてもらい良い評価を受けた。自分の回ではペア学習で生徒側が思考し取り組む	授業	であったため教師側が主となって授業を展開しなかったため、修正点の意見を
872	回ではペア学習で生徒側が思考し取り組む授業であったため教師側が主となって	授業	を展開しなかったため、修正点の意見を貰うことは無かった。◇今回ハードル走
898	展開しなかったため、修正点の意見を貰うことは無かった。◇今回ハードル走の	授業	を行ったうえで最も多かった意見は「もっと授業の工夫をした方が良い」という
911	は無かった。◇今回ハードル走の授業を行ったうえで最も多かった意見は「もっと	授業	の工夫をした方が良い」ということだった。私の授業は6回目で復習
929	多かった意見は「もっと授業の工夫をした方が良い」ということだった。私の	授業	は6回目で復習を兼ねた中間記録のようなものであったため、最初に1人
1031	技能に関する有意義な助言は行えていなかった。◇声が大きくて聞き取りやすく、明るく楽しい	授業	だったと言って貰えたことがすごく嬉しかったです。時間配分を間違ってしまって、時間が
1157	足りなかった所。演示が少なかった点。実技の半数が少し多すぎた点。◇	授業	が始まって説明と同時に演示も行えていたため、生徒が理解しやすかった。生徒が次に
1223	を取って取り組むといった安全面での配慮も行えていた。ただハードルを飛び越えるだけの	授業	ではなく、グループ活動を通して生徒同士の意見交換の場が設けられていたことが良かった
1301	◇ペアで改善点を見つけて、発表させたのは良かった。説明が丁寧で	授業	がスムーズに進行していた。声が小さかった。練習のバリエーションを増やしたり、ゲーム性が
1352	良かった。演示を見せると良かった。自信がなく見えた。◇大きい声で笑顔で	授業	できていたので、楽しい授業ができていた。ホワイトボードを使って授業の始めに要点を

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

■ 共起ネットワーク　・今後の課題

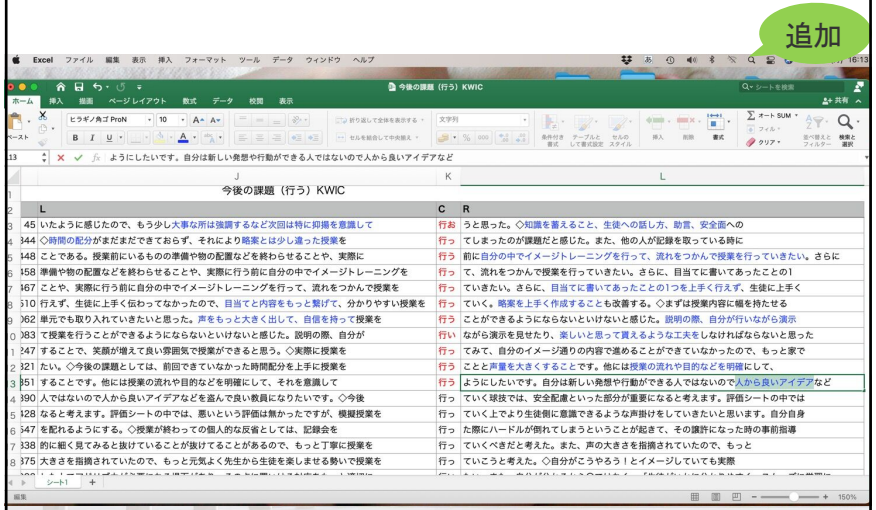


KURUME UNIVERSITY

25

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

追加



KURUME UNIVERSITY

26

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

■ 共起ネットワークの結果から見えてきたこと

・生徒役の助言から
➡授業構成を綿密に，知識不足，
楽しい授業への方法，工夫　など

・今後の課題から
➡説明時の発生（抑揚，声量等），授業のイメージづく（略案含む），めあてと内容の一致，など

KURUME UNIVERSITY

27

3.学生の模擬授業におけるテキスト分析

■ 対応分析の結果から見えてきたこと

・各班共通の特徴
➡ホワイトボード，内容，多い，演示，
配慮，行う，など

・班ごと課題
➡例えば1班では「資料を活用する」
2班では「楽しい授業」　など

KURUME UNIVERSITY

28

まとめ

- 授業づくりには授業研究が必要
  - ・授業の構造と構成要素を再認識しましょう.
- 先人にも学ぶ授業研究
  - ・見る(観る), 聞く, 読む
  - ・体育科, 保健体育科の教科の意義
- 児童・生徒のための授業研究を

29

まとめ

- 自身の授業の記述や生徒の感想も
  - ➡ いろいろな授業分析のツールがあります.
    量的・質的に授業研究(分析)を.
- 教員組織でわいわい・ガヤガヤと
  - ➡ ブレストからも成果や課題は見えてきます.

30

ご清聴ありがとうございました

noda_kou@kurume-u.ac.jp
https://kurume-u-ningen.com/

久留米大学 KURUME UNIVERSITY

31